

金屋小学生、温故学会において塙保己一先生を学ぶ

今回は、特に、奥様の紙しばいが感動を呼びました。奥様の素晴らしい発声と抑揚が聴く人の心に染み入るようで素晴らしかったです。一人一人の児童が一言もしゃべらずに聴いているのがうなずけるようでした。話の中に出てくるお母さん、何と素晴らしいお母さんではありませんか。かつて、塙保己一先生のお母さんが、視覚を失ってしまった保己一先生に多くの昔の物語を読んでもらったり、戦いもの話をしてあげたりしていた姿に重ね合わせるようでした。

金屋小学校5年生6人は、昨年10月13日(水)に、それまで塙保己一先生の事を学習してきましたが、実際に東京都渋谷区の温故学会に行き、群書類従の版木を見学いたしました。温故学会の斉藤理事長さんからお話をいただいた後、自分の目で、版木を確かめました。版木を見ると、沢山の文字が書いてあり、一つ一つが貴重な物とわかりました。塙先生は、このような貴重な版木を残してくれたのだと、感心いたしました。長い間、借金をしながら、この版木を後の世の人のために残してくれたのだと、理解できました。「世のため 後のために」という精神に感動をおぼえました。

今回は、昨年暮れの12月15日(水)に温故学会の斉藤幸一理事長様御夫妻に本校してもらい、塙保己一先生についての講演会を実施しました。当日は、最初、斉藤さんの奥様に紙しばいをしてもらい、その後、斉藤理事長さんに塙保己一先生の話をしてもらいました。

金屋小学校は塙保己一先生の偉大な業績を学習の中に常に取り入れている学校です。今回はその金屋小学生が塙保己一先生の学習の模様を、事業部会委員でもある金屋小学校関係者長先生にお願いし載せてみました。子どもたちには塙保己一先生はどのようなように心に残ったのでしょうか。



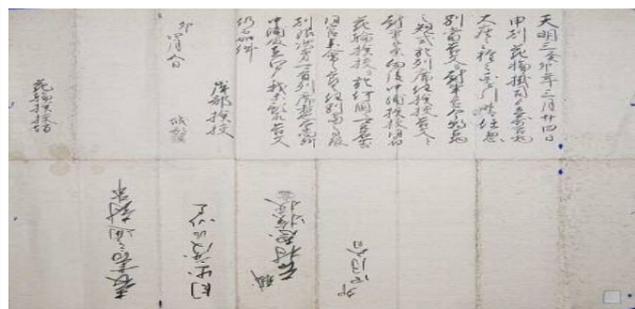
金屋小学校での紙しばい



温故学会の先生銅像見学

本庄市塙保己一記念館にある資料紹介

(8) 検校告文(検校に昇格した時の任命書)



「温故堂塙先生伝」には、「天明三年といふとしの春(三月)、思ひのほか検校の職にうつりぬ」と書かれています。紙の上半分が正式文書です。差出人が岸部検校、宛先が花輪検校坊、日付が卯四月五日と書かれています。真ん中から折り返すので下半分は文字が逆さになっています。

※天明三年(1783年)には浅間山が大噴火し、鎌原村の埋没や火山灰による大飢饉も起きました。

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会の会員証を発行します。

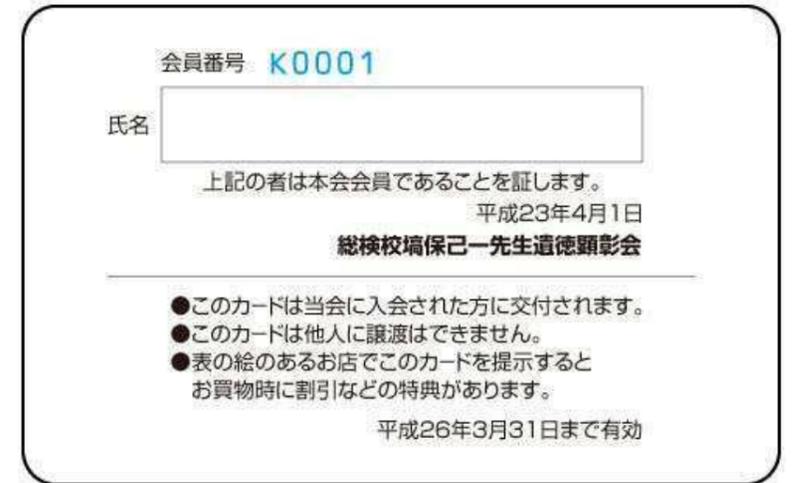


会員証(表)

遺徳顕彰会では、本年度会員証を発行します。この会員証の発行は会員の意識の高揚や会員同士の連帯感を深めることを目指しております。会員証は総会案内資料に同封してあります。

また地域ぐるみによる啓発活動を推進するため、市内事業所でのお買物時に会員証を提示すると割引等の特典が付与されていますのでぜひご利用いただければと思います。

なおご協力していただく事業所は裏面に掲載してあり、また会員証と同じ絵が事業所に掲げてあります。(絵の掲示は少し遅れることがあります。)



会員証(裏)

第4回塙保己一賞表彰式盛大に開催

平成22年12月18日(土)本庄市児玉文化会館(セルディ)に於いて第4回塙保己一賞表彰式が盛大に開催されました。今回の受賞者は4人です。その受賞された方々を紹介します。

○大賞

・長谷川貞夫氏75歳(東京都)

20歳の時に盲目となる。コンピュータを用い点字で漢字を作る「六点漢字体系」を完成

○奨励賞

・遠藤隆行氏32歳(坂戸市)

両大腿1/2以上が欠損した状態で出生、20歳の時アイススレッジホッケーに取り組みパラリンピック大会で銀メダルを獲得。

○貢献賞

・毎日新聞社点字毎日(大阪府)

88年にわたり点字新聞の発行を行う。

○貢献賞

・高橋昌巳氏79歳(東京都)

鍼灸医学系を中心に点字・録音図書を出版。



受賞風景

顕彰会の会員を募集しています

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会は、塙保己一先生の遺徳を顕彰し、幅広い啓発活動を行っています。まだ継続手続きをされていない方は会費の納入をお早めにお願いたします。

また、会員の皆様も、お知り合いの方をご紹介しますいただきますようお願いいたします。



年会費

個人会員 一口 千円、 賛助会員（団体） 一口 一万円

入会と会費納入の受付場所

本庄市生涯学習課（中央公民館）と本庄市児玉文化会館（セルディ）で受け付けています。
本庄市役所4階文化財保護課と児玉総合支所2階総務課では、平日にお預かりします。

※ 郵便振替でも申し込みできます。

◎会員証提示による協力店をご紹介します。

事業所の名称	所在地	電話番号	割引等の特典内容
バーバーショップムサシ	本庄市児玉町児玉 1223-5	72-1181	ポイントを2倍進呈
日進ハウジング（株）	八幡山 171	72-3933	タオル又はティッシュ進呈
（有）チハラ金物店	児玉 151	72-0014	ポイントカード2倍（特価品、建材品、電動工具以外）
（有）マロン	児玉 172-2	72-1258	ポイントを2倍進呈
靴のなかかわ	児玉 46	72-0249	1,000円以上お買い上げの方にティッシュ1箱+ポイントプレゼント
（有）梅月堂	児玉 78	72-1036	1,050円以上お買い上げの方、塙サブレ2枚プレゼント
島田園	児玉 1250	72-0158	ポイントカード3倍進呈
レストランひら久	児玉 14	72-1365	お一人様1,000円以上ご利用の方、コーヒーor フルーツアイスクリームサービス
（有）かしわ商会	児玉 138	72-1252	1,000円以上ご利用のお客様にボールペン1本進呈
いなか茶屋 きんしょう	田端 190-2	72-5520	つみっこ10%引き

編集後記

時の過ぎるのは早いもので就任して1年があっというまに過ぎ去りました。また新たな年度はじまりますが、今年は塙先生没後190周年という意義のある年です。事務局も昨年以上に事業を推進してまいりますので皆様のご協力をお願いします。

発行 総検校塙保己一先生遺徳顕彰会

事務局 本庄市教育委員会 生涯学習課
本庄市児玉文化会館（セルディ）内

所在地 367-0216
埼玉県本庄市児玉町金屋728-2

電話 0495-72-8851

FAX 0495-72-8854

そうけんぎょう はなわ ほきいち せんせい いとくけんしょうかい

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会 会報誌

第10号 平成23年5月発行



第4回 塙保己一賞表彰式 記念コンサート 盲目フルート奏者 綱川 泰典 氏

ごあいさつ

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会は、会員皆様のご支援とご協力により設立から5年目を迎えることができ、会員皆様の熱いお志に心からお礼申し上げます。

さて、本年は塙保己一先生没後190周年に当たります。遺徳顕彰会ではこの大きな節目にあたり保木野地区にある塙保己一先生のお墓の移転整備計画を進める予定です。現在のお墓は改葬後125年経過しており老朽化が進んでいるため、お墓を安全に保存し皆様が安心してお参りができるようにするものです。移転場所は同地区に先生没後100周年記念碑が建立されている位置で、平成24年度に移転が予定されていますが、その時は皆様のご協力をお願いします。

さらに、平成27年度には塙保己一先生の銅像建立をするため（仮称）総検校塙保己一先生銅像建設準備委員会を発足させ、今後の実施計画や資金計画を協議し、銅像建立に向けて事業を進める予定ですので、会員皆様のご協力とご支援をよろしく願います。

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会

会長 吉田 信解